



円とおうぎ形から、おうぎ形の中心角は、どうやって考えるの

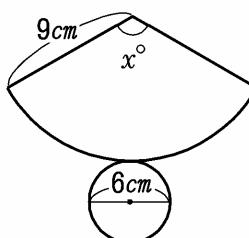


おうぎ形の中心角は、底面の円周とおうぎ形の曲線の部分の比から求められるよ。

1 下の図で考えてみましょう。

おうぎ形の半径は9cm、底面の直径は6cmです。

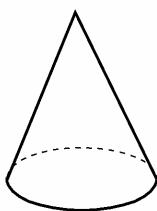
おうぎ形の中心角を求めましょう。
円周率は3.14とします。



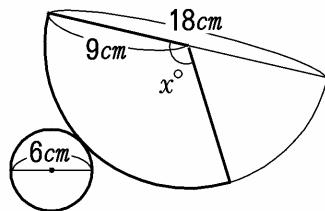
どんな立体になるか、わかるかな。
円錐になるのよ。



2 図で、どことどこが等しいか考えましょう。



- おうぎ形の曲線の部分は、底面の円周と重なります。
- 底面の円周と同じ長さは、右の図の、半径9cmの円周の太い曲線の部分になります。



3 底面の円周と、側面の円全体の円周の長さの比から、側面の中心角を考えましょう。

- 「円周=直径×3.14」で求められます。
- 底面の円周は、 6×3.14 (cm)
- 側面の円全体の円周、 18×3.14 (cm)
- 360° のときの円周は、 18×3.14 (cm), x° のときの円周は、 6×3.14 (cm) です。
- x° は比を使って求めることができます。

$$360 : x = 18 \times 3.14 : 6 \times 3.14$$

$$= 3 : 1$$

$$x = 360 \div 3 = 120$$

答え $| 120^\circ$

3.14の計算は、最後にまとめてするといいよ。
計算をしなくていいことが多いよ。

